

一関工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語表現		
科目基礎情報							
科目番号	0001	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	専攻共通	対象学年	専1				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	プリント教材						
担当教員	下川 理英						
到達目標							
基本的な英文を繰り返し書く作業を通して、基本的な英文法の知識の定着を図る。 【教育目標】A 【学習・教育到達目標】A-1							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1 英文法の基本的な知識	基本的な知識を完全に理解し、自由に使いこなせる。	大体の知識を理解できる。	ほとんど理解できていない。				
評価項目2 基礎的な知識をもとにして英文を書ける。	複雑な英文を、基礎的な知識を元に、英語で表現できる。	なんとか、英語で表現できる。	ほとんど不完全な表現しかできない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	文法項目に沿って、設問に答えながら知識の定着を図る。						
授業の進め方・方法	演習形式で、正解を確認しながら、文法知識の獲得を図る。						
注意点	常に辞書を携帯すること。 【事前学習】「授業内容」に対するテキストに出てくる語彙について調べておくこと。 【評価方法・評価基準】テキストに出ている演習問題を用いた試験で評価する。評価基準は試験店100%とする。						
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	イントロダクション：英語でのプレゼンテーションについて	英語でのプレゼンテーションを理解する			
		2週	グループ課題：「なぜ日本人は英語が苦手なのか？」イントロ	グループになってテーマについて話し合う			
		3週	グループ課題：「なぜ日本人は英語が苦手なのか？」発表①	アブストラクトを提示し、グループごとに3分程度の発表をする			
		4週	グループ課題：「なぜ日本人は英語が苦手なのか？」発表②	アブストラクトを提示し、グループごとに3分程度の発表をする			
		5週	グループ課題：「なぜ日本人は英語が苦手なのか？」発表③	アブストラクトを提示し、グループごとに3分程度の発表をする			
		6週	個人課題：「外国人に日本案内をしよう」	英語と日本語のアブストラクトとプレゼンの比較を理解する			
		7週	個人課題：「外国人に日本案内をしよう」発表①	スクリプトを見ずに英語プレゼンができる			
	2ndQ	8週	個人課題：「外国人に日本案内をしよう」発表②	スクリプトを見ずに英語プレゼンができる			
		9週	個人課題：「外国人に日本案内をしよう」発表③	スクリプトを見ずに英語プレゼンができる			
		10週	個人課題：「外国人に日本案内をしよう」発表④	スクリプトを見ずに英語プレゼンができる			
		11週	個人課題：「卒研発表」	学術的なテーマを英語で紹介する手法を理解する			
		12週	個人課題：「卒研発表」発表①	学術的なアブストラクトを書き、英語でプレゼンができる			
		13週	個人課題：「卒研発表」発表②	学術的なアブストラクトを書き、英語でプレゼンができる			
		14週	個人課題：「卒研発表」発表③	学術的なアブストラクトを書き、英語でプレゼンができる			
		15週	個人課題：「卒研発表」発表④	学術的なアブストラクトを書き、英語でプレゼンができる			
16週	まとめ	英語での発話・表現に自信がついたことを実感できる					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0